

ガバナー月信  
**Governor's**

Vol. **11**  
2022.5.01

**Monthly Communication**

**Rotary International District 2690**

《2021-22》



2021-22 年度地区ガバナー

**岩崎 陽一**

SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう  
みんなの人生を  
豊かにするために



藤の花（藤寺 住雲寺）

**Contents**

- 2……地区ガバナーのメッセージ
- 3……会長エレクト研修セミナー（PETS）報告
- 4……「おしん」は世界中にいる
- 6……第6グループIM報告  
第3, 4, 5グループ合同IM報告
- 7……笠岡ロータリークラブ65周年記念式典
- 8……地区だより（新入会員・寄付など）
- 9……隠岐西郷ロータリークラブよりお知らせ  
第5回諮問委員会
- 10……出席報告



〔日本遺産麒麟獅子〕

**Rotary**  
District 2690





## 青少年奉仕月間によせて

地区ガバナー 岩崎 陽一

5月は若い人たちの育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てる「青少年奉仕月間」です。

ロータリーの青少年奉仕は、次世代のリーダーを育てることを主な目的としています。ロータリーのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるように応援しています。標準ロータリークラブ定款第6条5項に「奉仕の第5部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである」と規定されています。

この定款の下に私たちの様々なプログラムや活動を通じて、若者の力を引き出し、将来起こる様々な課題を克服できるように育成しようとするものです。また、世界や地域社会の未来を担う才能豊かな若者たちのリーダーシップを養う人材を育成し、明日の世界や地域社会を構築する大切なプロジェクトであります。

具体的な活動例として4つのプログラムを紹介します。

### ①インターアクトクラブ

12～18歳の人たち中学・高校生が集まるインターアクトクラブでは、リーダーシップを発揮する力を磨きながら、奉仕プロジェクトや活動を通じて国際感覚を養っています。

友だちと一緒に楽しみながらロータリーの「超我の奉仕」を学び、行動力を身につけます。

インターアクトクラブはたくさんの可能性にあふれています：学校や地元地域でボランティア活動をする。異文化について学び、国際親善に貢献

する。学校や地元地域でリーダーシップを発揮する。楽しみながら、世界中に友だちをつくる

### ②ロータリー青少年交換

世界100カ国以上で実施されているロータリー青少年交換は、ロータリークラブの支援の下、15～19歳の学生が外国語や異文化を学びながら、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。平和の実現を目指して国際理解を促し、若者一人ひとりの育成を支援します。

### ③新世代交換

新世代交換は、30歳までの大学生と社会人を対象とした短期の交換プログラムです。人道的な奉仕活動を通じて参加者のキャリア目標を応援できるよう、参加者のニーズや要望に応じた内容の交換が行われます。

### ④ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)

RYLAは、若い人たちが楽しみながら新しいスキルと自信を身につけることを目指すリーダーシップ養成プログラムです。このプログラムは、1日のセミナーから1週間の合宿までさまざまな形で行われます。

リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい……。そんな考えを実現するための第一歩となるのが、この「ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)」です。若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨いています。

本年度の全日本RYLA研修会は5月の21日22日の2日間 第2690地区では初めて鳥取市で行われます。研修会のテーマは『RYLAの真髓を知る』です。

ハイブリッドで実施しますので地区の青少年そして地区の会員の皆さま是非ご参加ください。



## 会長エレクト研修セミナー（PETS）報告

2022-23年度地区副代表幹事（PETS担当） 井上 治

国際ロータリー第2690地区の2022-23年度会長エレクト研修セミナーを3月19日（土）ザ・シロヤマテラス津山別邸「鶴山の間」において開催いたしました。

本年も新型コロナウイルス感染の収束が見通せない為、昨年同様1日（ZOOM併用）での開催と致しました。当日は、ヘルスチェック表の提出をお願いする等、新型コロナウイルスの感染対策に努めました。会長エレクトの出席状況は、会場出席が34名で残りの31名はZOOMでの参加となりました。

午後1時、友末誠夫地区ガバナーエレクトの点鐘に続き河本秀生2022-23年度地区代表幹事の開会の言葉で研修セミナーがスタートしました。国歌並びにロータリーソング斉唱後、地区ガバナーエレクト、ご来賓、2022-23年度地区研修リーダー、2022-23年度ガバナー補佐・地区役員の皆様のご紹介を終え、本年度地区ガバナー岩崎陽一様よりご挨拶を頂きました。次に2022-23年度地区研修リーダー松本祐二様よりご挨拶を頂き、続いて、国際ロータリー理事エレクト佐藤芳郎様よりパワーポイントを使いRI本部の写真紹介やRIと各クラブの関係についてのご説明、RIの方針等についてメッセージを頂きました。

セッション【1】基調講演では、友末誠夫ガバナーエレクトより2022-23年度RI会長 ジェニファー・ジョーンズさんの国際ロータリーテーマ「イマジンロータリー」について、所信表明講演資料に沿って説明が有り、続いて「2022-23年度地区運営方針について」では、地区スローガンに「ロータリーの素晴らしさを体感しよう！」を掲げられ、ロータリーを体感するには、ロータリーの精神性の堅持が不可欠で、4つのテストはロータリー活動に集う私達の絆を未来に結ぶ羅針盤だと説明されました。また、2022-23年度地区目標9項目の紹介では、最重点目標に『施策を工夫して会員増強する』を挙げられ、RI会長の目標に沿って女性会員増強に努める事と各クラブ純増最低1名の目標達成を訴えられました。

セッション【2】演題「新しいクラブを作ってみませんか？」では、2022-23年度地区研修リーダー松本祐二様



にご講演頂きました。「松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ」発足の紹介と共に、私達にはロータリーを成長させる必要が有り、新しいクラブ設立はガバナーを始めとする地区全体の責務であることを忘れてはならないと呼びかけられました。

セッション【3】演題「クラブ会長-いまさら聞けない便利情報-」では、和歌山県よりお越し頂いた国際ロータリー第2640地区パストガバナー樫畑直尚様よりご講演を頂きました。クラブの機能喪失に関する説明やご自身の反省を踏まえ国際ロータリー定款、クラブ定款、ロータリー章典にも目を通すことの重要性を紹介されました。また、財団寄付目標の検証や公共イメージ向上強化の必要性についての説明もありました。

セッション【4】演題「ロータリーを活かす」では、パストガバナー庄司尚史様にご講演頂きました。ロータリーの歴史ビデオ上映後、ロータリーコーディネイター補佐の立場から、「入りて学び、出でて奉仕せよ」の言葉を紹介され、元気なクラブ作りや会員増強に繋げるには、例会で学んだことを職場や地域社会に帰り、奉仕活動を実践することが大切だと説明されました。

4つのセッションが終わり、総括・講評、閉会の言葉、そして、友末誠夫地区ガバナーエレクトの点鐘でセミナーの全日程が終了致しました。最後になりますが、会長エレクトの皆様のご活躍をお祈りすると共に、ロータリーの素晴らしさを体感されることをお願いして、国際ロータリー第2690地区会長エレクト研修セミナーの報告と致します。



## 「おしん」は世界中にいる ロータリーの「女児のエンパワメント」の取り組み

女児のエンパワメントアンバサダー 第2840地区2020-21年度ガバナー 山田 邦子  
(前橋RC)

2021-22年度国際ロータリー会長のシェカール・メータ氏は、会長肝いりのイニシアチブとして「女児のエンパワメント (Empowering Girls)」を挙げています。

その目的は、女児の安全、健康、教育、福祉を向上させることです。

なぜ女児のエンパワメントが重要なのでしょうか。

- 家族の健康が改善されます。
- 女児が教育を受けることで、収入が増し、家族が貧困から脱します。
- 女性が男性と同じ就労率で働いた場合、2025年には世界総生産に28兆ドル増加が見込まれます。
- 国連の「持続可能な開発目標 (SDGs)」に、ジェンダー平等の実現が含まれています。
- 私たちには、女児の権利を守り、福祉を推進し、すべての女児が自身の力で未来を切り開けるようにしていく義務があります。



会長イニシアチブの資料によると次のことが分かります。世界では男児を好む傾向があり、世界人口を見ると女性は男性より1億4000万人少なくなっています。南アジアの女児5人中に1人は重度の低体重に陥っています。HIV感染女児は97万人に上ります。学校ではトイレの衛生管理が欠如しており、女児欠席の原因になっています。児童婚が多く、女性の学歴と収入の向上を妨げています。女児への暴力、虐待、人身売買の被害が絶えません。思春期の妊娠・出産中の合併症が、死亡の主な原因となっています。また、世界の9億6000万人が非識字者で、その3分の2が女性です。

しかし、現代の日本では、これらの状況を想像することが難しく、コロナ禍により海外交流も減少しており、女児エンパワメント活動の手がかりが掴みづらいのが現状ではないでしょうか。

私もアンバサダーとしての役目に焦りを感じております。

### 身近なところから女児のエンパワメントを考える

「おしん」をご存知でしょうか？

1983年4月から1年間、テレビ放映されたNHK連続テレビ小説の題名となった女性の名前です。この番組は平均視聴率52.6%と非常に高く、朝の放映時間中は水道の使用量が激減したと言われています。この番組を子どもたちに見せるために、夏休み中に何度も放送されました。世界60以上の国・地域で放映され、シンガポールで80%、中国北京で75.9%、イランでは90%の高視聴率となり、「経済大国の底力」とも評されま

した。発展途上国を大いに勇気づけたと言われて  
います。おしんの国に憧れて日本留学を決めた米  
山奨学生もいました。

おしんは1901年に山形県の山村で生まれまし  
た。貧しさによる口減らしで7歳で米1俵と引き  
換えに奉公（人身売買）に出されます。少女おし  
んは、貧困、虐待、いじめ、修行の中で、奉公先  
の女当主に習字、そろばん、帳簿つけ、生け花、  
茶の湯、行儀作法の教育を受け、これが後の人生  
で大きな力となります。関東大震災、第二次世界  
大戦等で、商売の挫折、大切な人との別れを経験  
しながら、子ども、養子、養女を育て、魚行商か  
らはじめて83歳で17店舗のスーパー経営に成功  
します。まさに、経済大国ジャパニーズドリーム  
物語です。

おしんは、女兒エンパワメントの好例です。一  
人の少女が虐待や人身売買を経験しても、教育や  
さまざまな修行を受けることで力づけられ、健康  
な家族を育て、社会経済の発展に貢献できたので  
す。

世界を見ると、現在も「おしん」は沢山います。  
活動規模の大小を問わず、世界中の「おしん」に  
力を与えましょう。それによって、きっと「おし  
ん」は家族を健康にし、社会経済を支える力とな

り、世界の発展に貢献できるようになるでしょう。

自分に何ができるかと思う方も多いかと思いま  
す。わずかではありますが、ここにクラブでの取  
り組みを検討できるニーズをご紹介します。

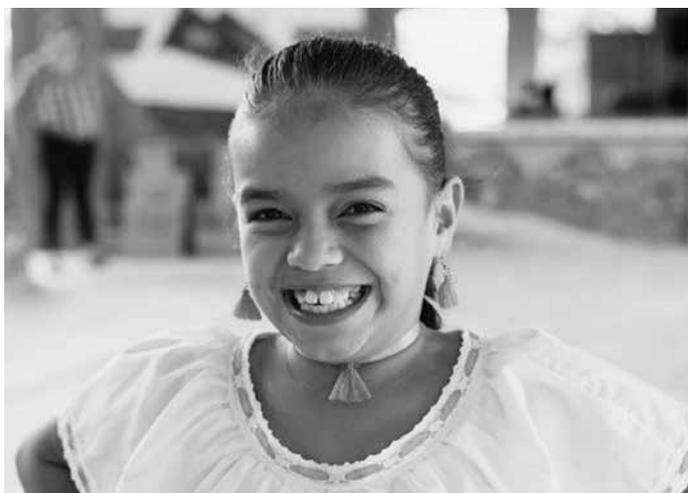
- コロナ禍における女兒保護への認識向上：  
国連広報センターによると、都市封鎖（ロッ  
クダウン）により、女性と女兒に対する暴  
力のリスクが増大しています。
- 教育におけるジェンダー平等の啓発：「男  
子はわんぱく、女子は優しい」といった偏  
見が、将来に無給の家事・育児・介護を女  
性に強いることにつながります。また、理  
学・工学系での男高女低、家政系での女高  
男低の違いが生じたりします（令和元年度  
学校基本調査を参照）。

#### 皆さまのご活動をロータリーショーケースでご紹 介ください

クラブで「女兒のエンパワメント」につながる  
活動をされた場合は、ロータリーショーケースで  
ご紹介ください。掲載される際は、女兒のエンパ  
ワメントのタグ（EmpoweringGirls2021）をご  
使用ください。

皆さまのご協力をどうぞお願いいたします。

（My Rotary ロータリーボイスより転載）





## 第6グループIM報告

井原ロータリークラブ会長 千々木弘道

2022年3月6日 日曜日 13:00から笠岡グランドホテルにて開催しました。

来賓には岩崎地区ガバナーと吉田地区代表幹事と武南次期ガバナー補佐をお迎えし、基調講演はRI第2710地区パストガバナーの吉原久司様、記念講演は井原市立田中美術館 学芸員 新谷真理様にお願いました。

IM実行委員会は一昨年11月から準備を始め、「新型コロナウイルス」第6波がピークアウトし、イベント開催制限が緩和されたなかで感染対策万全の下、リアルでの開催を実現しました。

とは言え、まだ第6波の中でもあり、コロナ感染を心配され欠席される方の為にZoom配信を緊急併用しました。

当日の出席者は登録者258名、会場出席者約120名、Zoom出席者約30名の約150名の方が出席され、懇親会中止にも拘わらず出席率は約58%でした。

これもひとえに、皆様方の感染対策へのご理解とロータリー会員意識の高さによるものだと思っています。

吉原パストガバナーによる「国際ロータリーの変化」と題した基調講演を視聴して、変わりゆく時代と共に国際ロータリーも変わっていくことを学びました。

記念講演は井原市名誉市民の彫刻家 平櫛田中先生の名言である「いまやらねば いつできる」を演題として平櫛田中先生の作品と名言を新谷学芸員に分かり易く説明していただき、目と耳で感動を受けました。

今回は懇親会を断念したため、記念品とお土産に力を入れました。

井原が誇るデニムにちなみ、メンバーの会社が作った「デニムトートバッグ」「デニムクッキー」「デニムソーメン」それと「平櫛田中名品選」をお持ち帰りいただき盛会裏に終わりました。

IMに先立って開催したIM記念親睦ゴルフコンペは、2月27日 日曜日、晴天の下、井原ゴルフクラブにて34名が参加し、和やかに親睦を図ることができ大変有意義な一日でした。



## 第3, 4, 5グループ合同IM報告

出雲ロータリークラブ会長 武志俊太郎

この度、当出雲ロータリークラブの主幹にて第3, 4, 5グループIMを開催いたしました。

コロナ禍の状況下で、蔓延防止法などの適応もあり直前まで開催方針が決められず、結局オンライン開催のみとなったことは残念でありました。

本来であれば式典、講演会の後に皆様と盛大に懇親できる事を楽しみに用意しておりましたが適わぬこととなり、また視聴に関しても分かりづらい面があったことも重ねてお詫び申し上げます。そのような中でも、第3グループ櫻井ガバナー補佐、第4グループ江角ガバナー補佐、第5田儀グループガバナー補佐のご指導の下、また岩崎ガバナーにもご挨拶を頂戴し、無事開催出来た事を何よりうれしく思っております。講演に関しても、株式会社羽田未来総合研究所代表取締役社長、大西洋様より、『アフターコロナ



の経営とは』としてご講演いただき、多くの学びを得ることが出来た事、またこれをグループのロータリアンと共有できた事も、得難い喜びでありました。開催に当たり、当クラブが実行委員会をはじめ会員一同一丸となり、意見を交わしながら成し得たことは、今後のクラブ運営にも大きな財産になると確信しております。

さて次回IMは第3グループ様の主幹に於いて開催されることとなっております。是非来年度はコロナの状況が改善し、当地ロータリアンが顔と顔を突き合わせてのミーティングが出来る事を祈念しております。



改めましてご協力を賜りました各位に、心からの感謝を申し上げます。ありがとうございました。



## 笠岡ロータリークラブ65周年記念式典

実行委員会 委員長 塩飽 繁樹

笠岡ロータリークラブは岡山ロータリークラブ、倉敷ロータリークラブをスポンサーとして県内3番目のクラブとして、1956年6月18日 22名のチャーターメンバーにより創立されました。

この度65周年の記念式典と記念事業を執り行いましたのでご報告させていただきます。

**【記念式典】** 2022年3月26日にR 1 第2690地区ガバナー 岩崎 陽一様、第6グループガバナー 補佐 筒井 保太様、岡山ロータリークラブ会長 井尻 昭夫様、倉敷ロータリークラブ会長 中村 公彦様をはじめ、大田姉妹クラブ他第6グループの方々をお招きし、笠岡グランドホテルにて行いました。

60周年以降の物故者8名に黙禱した後、65周年の笠岡ロータリークラブの歩みを映像で確認し、次の時代を創るべく決意を表明しました。

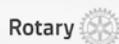
**【記念事業】** 地域社会貢献事業として地域の生活困窮者等の生活支援を行い、社会貢献事業をされて

いる認定NPO法人 ハーモニーネット未来様に支援金を贈呈させていただきました。

また世界貢献事業としてアフリカを中心に34か国へ11年間で1500点の中古野球道具を送り、野球の楽しさを伝える事業を行ったおかやま山陽高校野球部監督 提 尚彦先生へ支援金を贈呈させていただきました。

**【記念講演】** 演題「日本を正しく学ぼう」として竹田 恒泰様の講演会を開催しました。会場は約700名を収容できますが、コロナ感染対策をとり、ロータリークラブの関係者70名と申し込まれた一般の方々 290名で開催いたしました。

準備の時からコロナ対策を検討しながらの式典及び記念講演でしたが招待人数を制限し、祝宴をなくしての、コンパクトな会となりましたが、特に本年入会したばかりの新会員にはロータリークラブの歴史などを理解するには良い機会だったと聞いており、無事開催できて安堵いたしました。



笠岡ロータリークラブ 創立65周年記念式典

令和4年3月26日 於 笠岡グランドホテル

地区だより

新会員紹介



谷口 昭二 鳥取北RC 米原 良二 松江東RC 松田 岳士 出雲RC ヴィンク ハート 出雲南RC 森本 隆史 出雲南RC 柳楽小百合 出雲南RC 中村 浩巳 高梁RC



谷口 智一 倉敷RC 佐々木善久 倉敷RC 小川 博史 倉敷南RC 徳丸 康敏 津山RC 仮谷 寛志 岡山RC 高垣 努 岡山RC 中村 忍 岡山北西RC 荒木 裕之 岡山後楽園RC 菅波 洋平 岡山後楽園RC 高木 路彦 岡山旭川RC

ロータリー財団への寄付

ベネファクター (恒久基金)			ポール・ハリス・フェロー (ポリオプラスへの寄付)		ポール・ハリス・フェロー (年次基金への寄付)				
	小阪田泰彦 美作RC	岸本 泰博 岡山後楽園RC		田原 茂穂 新見RC		酒井 義人 倉吉東RC	岩崎 陽一 鳥取西RC	児島 良 鳥取西RC	石部 裕一 米子東RC

古安 正好 松江しんじ湖RC	倉本 給都 浜田RC	大石 和弘 浜田RC	矢口 伸二 浜田RC	荒川 佳朗 笠岡東RC	石田 官義 笠岡東RC	江原 和之 笠岡東RC	奥野 千秋 笠岡東RC	山本 雅夫 笠岡東RC	藤原 威信 倉敷RC

高田 為行 真庭RC	小林 徹 美作RC	小林 剛一 美作RC	田淵 常由 美作RC	山本 裕二 美作RC	荒木 裕之 岡山後楽園RC	菅波 洋平 岡山後楽園RC	三村 勇人 岡山後楽園RC	阿部 静香 岡山丸の内RC	近藤晃一郎 岡山丸の内RC

政木 誠 岡山丸の内RC	西村 篤志 岡山丸の内RC	菊池 捷男 岡山西RC

クラブポリオプラス

松江東RC	90ドル
松江南RC	551.72ドル
美作RC	500ドル
玉野RC	1094.83ドル

クラブ年次基金

境 港RC	2,573.18ドル (年忘れ家族例会オークション収益金)
出雲南RC	33ドル (新会員寄付)
笠岡RC	227.59ドル (ミリオンダラーミール)
笠岡東RC	201.72ドル (ミリオンダラーミール)
笠岡東RC	258.62ドル (ゴルフ同好会より)
岡山東RC	1,791.15ドル (財団BOX他)
玉野RC	1,465.52ドル (その他)

メモリアルコントリビューター

岡山後楽園RC 荒木 裕之 父・荒木賢治のために  
岡山南RC 山本 敬史 母・山本恵子のために

ロータリー災害救援基金

鳥取西RC 岩崎 陽一 ウクライナ緊急支援  
岡山西RC 菊池 捷男 ウクライナ緊急支援

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



幡 宏明  
松江しんじ湖RC 2



阿部 芳孝  
美作RC 2



菊池 毅  
美作RC 2



日笠 晴夫  
津山RC 3



黒瀬 敦美  
岡山南RC 23



富永 護  
玉野RC 6

クラブ特別寄付

出雲南RC ..... 15,000円（新会員寄付） 笠岡東RC ..... 30,000円（ゴルフ同好会より）

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



中田 昭彦  
松江しんじ湖RC  
ご逝去日/2022年3月31日  
享年/58  
入会日/2005/4/12



高橋 章  
出雲中央RC  
ご逝去日/2022年3月29日  
享年/71  
入会日/1992/3/23

隠岐西郷ロータリークラブよりお知らせ

4月より事務局及び担当者が右記の通り変わりましたのでご報告させていただきます。今後ともよろしくお願いたします。

隠岐西郷ロータリークラブ 事務局 齋藤 史代  
高井 久美  
〒685-0013  
島根県隠岐郡隠岐の島町中町目貫の二、54番地1  
(公社) 隠岐法人会 内  
TEL : 08512-2-2824 FAX : 08512-2-4260

第5回諮問委員会

■日時：2022年3月19日(土)11:30～12:40  
■会場：ザ・シロヤマテラス津山別邸

1. 協議事項

- ①国際ロータリー第2690地区危機管理委員会規定(案)について
- ②地区米山記念奨学会 個人情報保護及び管理に関する規定(案)について

2. 報告事項

- ①Intercity Meeting(IM)の開催状況について
- ②地区行事予定について
- ③第14回全国RYLA研究会について
- ④その他

3. 地区ロータリー財団事務所より

4. 友末誠夫地区ガバナーエレクト事務所より

5. 次回開催日の確認

2022年5月29日(日) 11:15～14:00  
ホテルニューオータニ鳥取

6. 閉会

# 出席報告 (2022年3月)

クラブ名	ホームクラブ 出席率 (%)	例会 数	会員数				
			7月1日	3月 末日	内女性 会員	増減	
第1グループ	智 頭	75.00%	4	4	5	0	1
	倉 吉	95.27%	4	42	39	2	▲3
	倉吉中央	67.11%	4	19	19	2	0
	倉吉東	99.24%	3	47	46	4	▲1
	鳥 取	82.61%	2	55	59	3	4
	鳥取中央	72.73%	3	36	32	2	▲4
	鳥取北	73.04%	5	43	44	5	1
	鳥取西	69.49%	3	60	60	3	0
小計(8)	—	—	306	304	21	▲2	
第2グループ	境 港	66.96%	3	41	42	1	1
	米 子	61.76%	3	66	68	3	2
	米子中央	66.67%	3	40	41	1	1
	米子東	61.99%	3	108	109	11	1
	米子南	73.03%	3	66	63	4	▲3
	小計(5)	—	—	321	323	20	2
第3グループ	松 江	78.38%	3	58	62	0	4
	衛星クラブ	60.00%	2	0	10	5	10
	松江東	82.35%	3	46	45	4	▲1
	松江南	77.84%	3	66	66	7	0
	松江しんじ湖	66.86%	4	41	44	9	3
	隠岐西郷	66.18%	3	23	21	2	▲2
小計(5)	—	—	234	248	27	14	
第4グループ	平 田	91.18%	3	37	37	2	0
	出 雲	77.55%	4	49	50	1	1
	出雲中央	75.18%	3	46	46	3	0
	出雲南	80.07%	4	75	79	6	4
	大 社	71.43%	3	50	50	4	0
	小計(5)	—	—	257	262	16	5
第5グループ	江 津	75.71%	4	37	38	2	1
	浜 田	72.33%	3	53	53	2	0
	益 田	57.89%	3	19	19	3	0
	益田西	70.19%	4	26	26	1	0
	大 田	70.83%	3	23	23	2	0
	小計(5)	—	—	158	159	10	1
第6グループ	井 原	76.22%	5	44	43	2	▲1
	笠 岡	83.71%	4	47	49	4	2
	笠岡東	88.89%	3	39	40	0	1
	新 見	76.19%	4	19	22	3	3
	総 社	67.86%	2	17	17	2	0
	総社吉備路	76.00%	2	29	25	2	▲4
	高 梁	86.81%	4	35	36	1	1
	玉 島	88.89%	3	27	29	4	2
小計(8)	—	—	257	261	18	4	

クラブ名	ホームクラブ 出席率 (%)	例会 数	会員数				
			7月1日	3月 末日	内女性 会員	増減	
第7グループ	児 島	78.95%	2	21	21	0	0
	児島東	96.97%	3	11	11	0	0
	倉 敷	87.31%	3	72	72	1	0
	倉敷中央	77.78%	3	15	15	5	0
	倉敷東	82.61%	3	39	36	3	▲3
	倉敷南	62.00%	2	61	57	3	▲4
	倉敷水島	71.70%	3	23	22	1	▲1
	倉敷瀬戸内	55.75%	3	39	40	0	1
小計(8)	—	—	281	274	13	▲7	
第8グループ	真 庭	72.58%	4	31	31	1	0
	美 作	90.48%	4	23	27	1	4
	津 山	71.54%	4	90	98	6	8
	津山中央	87.18%	3	14	13	3	▲1
	津山西	73.48%	4	34	36	6	2
	小計(5)	—	—	192	205	17	13
第9グループ	備 前	54.24%	3	45	47	5	2
	岡 山	79.08%	4	117	117	4	0
	岡山東	85.20%	3	97	98	0	1
	岡山北西	71.21%	3	45	44	3	▲1
	岡山後楽園	80.12%	3	49	53	0	4
	小計(5)	—	—	353	359	12	6
第10グループ	岡山旭川	48.67%	4	37	38	3	1
	岡山中央	68.27%	4	25	26	5	1
	岡山北	56.67%	3	46	50	4	4
	岡山南	68.18%	1	163	160	20	▲3
	玉 野	80.77%	4	29	28	0	▲1
	小計(5)	—	—	300	302	32	2
第11グループ	岡山備南	94.12%	2	23	22	1	▲1
	岡山城	82.46%	3	20	20	0	0
	岡山岡南	66.67%	3	23	20	2	▲3
	岡山丸の内	62.41%	3	47	48	3	1
	岡山西	66.99%	3	74	71	7	▲3
	岡山西南	74.31%	3	50	51	6	1
小計(6)	—	—	237	232	19	▲5	

## 地区クラブ内の状況

クラブ数	65 RC
2021年7月1日会員数	2,896名
2022年3月末日会員数	2,929名
内 女性会員数	205名
純増	33名
2022年3月出席率 (ホームクラブ)	74.83%



2021-22年度  
国際ロータリー第2690地区  
岩崎陽一地区ガバナー事務所

〒680-0942 鳥取県鳥取市湖山町東2丁目133 サンマート3F  
TEL 0857-50-1252 FAX 0857-50-1252  
E-mail : office@2021-rid2690.jp  
HP:https://2021-rid2690.jp

